

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|-------------------|
| 事業所番号 | 2371300761 |
| 事業所名 | 医療法人香徳会グループホームあおば |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|----|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) | 評価 |
| | ①町内会に加入しており、町内のお祭りなどで地域の人がホームに立ち寄り交流はある。 ②内会や婦人会にボランティアの呼びかけを依頼し地域との交流に努力をしている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) | 評価 |
| | ①年6回開催し、開催日を土曜日から木曜日に変更し行政の出席が得られるようになった。 ②利用者の様子や活動内容の報告、歯科医から口腔に関しての指導や民生委員から香流川の防災についての話しもあり、サービスに役立っている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携 (外部評価項目: 4) | 評価 |
| | ①市担当者とは申請時に、区担当者とは介護保険更新申請時に連携している。利用者が以前住んでいた区とも連絡を取り様子を把握している。 ②名介研の研修会に参加している。わからないことなどあれば担当者に直接連絡をとり、関係を築いている | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) | 評価 |
| | ①苦情窓口・意見箱な設置し、面会時には直接意見など伺い要望を反映させている。また、年1度家族会が開催され要望や意見も反映させている。 ②利用者の状況を搭載したホームだよりを毎月1回発行している。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
| 総合評価 | × | × | ○ | | | |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取り組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。 |

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。